

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

令和2年3月30日

九州運輸局

評価対象事業名: 地域公共交通再編推進事業(再編計画推進事業)

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
八代市地域公共交通 会議	<p>公共交通利用啓発パネルを作成。市内で開催されるイベントにおいて公共交通PRブースを出展し、利用促進を図る。</p> <p>○市街地循環バスを中心とした公共交通利用啓発パネル9種類、ノベルティとして産交バス(乗合車両)、市街地循環バスのペーパークラフトを作成。</p> <p>○本市で開催されるイベントにおいて公共交通PRブースを出展。 11月: 不知火蔵開放祭(メルシャン株式会社主催) 1月: 子ども科学フェア(八代産業振興協議会主催)</p> <p>○PRブースにおいて公共交通クイズラリーを開催し、単なるパネル展示で終わらないよう、来訪者がパネルを見て周るような工夫をした。</p> <p>○産交バス株式会社八代営業所の協力でバス車両を配置し、車内見学、運転士体験を開催。</p> <p>○バス、乗合タクシーのほか、肥薩おれんじ鉄道株式会社からポスター・チラシを提供いただき、鉄道を利用した旅行等をPRした。</p> <p>平成29年度に策定した八代市地域公共交通再編実施計画に掲げる目標値の達成状況評価。</p> <p>○再編実施計画で掲げる目標の達成状況や事業の効果を測定するために無作為抽出した市民3,500名にアンケート調査を実施。</p>	A	<p>○「まず、公共交通を知ってもらおう」という点において今年度の取組は一定の効果があったものと考えられる。</p> <p>○今後の改善点としては「公共交通を知る」という次に「実際に乗ってみる」というステップに繋げる必要がある。利用のメリットを合わせて打ち出す等して、効率的に実際の公共交通利用者増に繋げたい。</p> <p>○今回作成したパネルは、市街地循環バスの経路等を分かりやすく解説したものであるため、今後の出前講座等でも活用し、利用促進に活用していく。</p> <p>○アンケート調査で把握した事業効果等を基に次期の路線バス・乗合タクシー見直しや利用促進事業の実施内容について検討する。</p>	<p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられる。</p> <p>今回得られた成果や課題及び三者評価委員会で助言のあったイベントの継続や乗り続けたいと思う仕組みを進めて頂き、今後の地域公共交通の確保維持にしっかりと繋がることを期待します。</p>	